

特定非営利活動法人 隠岐しぜんむら



残したいものがあります

そのために今、

伝えたいことがあります

団体の活動、セールスポイント

●自然を守り伝えたい

小さいゆえに希少で、小さいゆえにはかない
隠岐の自然を守るには、たゆまぬ活動が必要です。

私たちは、自然保全を理念として隠岐の離島で活動する団体で、エコツーリズム・環境教育・野生動物調査を柱とした活動を行っています

これらの活動を通じて、自然と人が共生する社会を目指しています。



寄附を受けて取り組みたい事業 これまでに寄附を活用して実施した事業

●未就学児および小学生の自然体験活動

2008年より小学生を対象とした「しまの子自然楽校」を開催。これを引き継ぐかたちで2014年より未就学児を対象とした森のようちえん形式の「お山の教室」を開催しています。



子どもたちが自然の中で様々な経験を通じて生きる根っこを育み、そしてこの幼少期の原体験が将来輝く財産になることを願っています。

団体の目標

●隠岐島で自然保全の仕組みを構築する

隠岐・海士町の固有種タケシマシシウドの保全、オオヨシキリなどの生育地保全、オオキンケイギクなどの外来種駆除、野鳥の繁殖地である無人島のごみ回収など、これまで私たちは多数の自然保全活動を行ってきました。これらのフィールドでの活動に加えて、私たちは自然を継続的に守る仕組みづくりに取り組んでいきます。守るべき動植物の調査や地域の設定などを行い、自然保全の仕組みをつくることを目指しています。



団体から寄附者へのPR

自然環境への関心の高まりを受けてNPO法人化から10年の団体です。若いスタッフも増え、さらに活動の広がりを見せています。自然を守り伝えていくには、次の世代を担う若い力が必要です。私たちの活動を通じて、参加者の子どもたちや地域住民が広く地球の環境を守り伝えていく大きな力になるよう、ご支援ご協力をお願いいたします。

特定非営利活動法人 隠岐しぜんむら
理事長 深谷 治
〒684-0403 島根県隠岐郡海士町大字海士 5328-6
tel / fax 08514-2-1313
mail sizenmura@navy.plala.or.jp
hp <http://www.sizenmura.com/>
facebook <https://www.facebook.com/okishizenmura/>